注３ **大学番号：私237**

[平成27年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

注１

届出

大阪樟蔭女子大学　学芸学部　心理学科

注２

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人　樟蔭学園

平成２７年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名　事務局長（ジムキョクチョウ）　高田（タカダ）　修（オサム）

電話番号　０６－６７２３－８２６５

（夜間）　０６－６７２３－８２６５

ＦＡＸ　０６－６７２３－８３０２

ｅ－mail　shomu@osaka-shoin.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には，表題には設置時の旧名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて，現在の名称を記載してください。

例）　〇〇大学　△△学部

（□□学部（平成◇◇年度より変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は，表題を修正してください。

３　大学番号の欄については，平成２７年３月３０日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

学芸学部

＜心理学科＞

ページ

1．調査対象大学等の概要等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

2．授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

3．施設・設備の整備状況、経費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

4．既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

5．教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

6．留意事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25

7．その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

学　校　法　人　　樟　蔭　学　園

（2）大　学　名

大　阪　樟　蔭　女　子　大　学

（3）大学の位置

〒５７７－８５５０
大阪府東大阪市菱屋西４丁目２番２６号

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（ﾓﾘ　ｼﾝﾀﾛｳ） 森　眞太郎 （平成11年5月24日）		
学　　長	（ﾄｸﾅｶﾞ　ﾏｻﾅｵ） 徳永　正直 （平成22年4月1日）		
学 部 長	（ﾀｹﾑﾗ　ｶｽﾞｵ） 竹村　一夫 （平成27年4月1日）		
学科長等	（ﾔﾏｻｷ　ﾃﾙｵ） 山崎　晃男 （平成27年4月1日）		

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２５年度に報告済の内容　→（25）
平成２７年度に報告する内容　→（27）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

（５）　調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　様式は，平成２４年度開設の４年制の学科の場合（平成２７年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－①　調査対象学部等の名称，定員

調査対象学部等の名称（学位）	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
学芸学部 心理学科 学士（心理学）	年 4	人 80	年次 人 0	人 320	

（注）・定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２４年度		平成２５年度		平成２６年度		平成２７年度		平均入学定員超過率	開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A　入学定員	人 （　） ［　］	人 （　） ［　］	人 （　） ［　］	人 （　） ［　］	人 （　） ［　］	人 （　） ［　］	人 80 （－） ［－］	人 （－） ［－］	0.92倍	0.92倍	
志願者数	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	180 （－） ［－］	－ （－） ［－］			
受験者数	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	177 （－） ［－］	－ （－） ［－］			
合格者数	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	149 （－） ［－］	－ （－） ［－］			
B　入学者数	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	74 （－） ［－］	－ （－） ［－］			
入学定員超過率 B／A							0.92				

（注）・　数字は，平成２７年５月１日現在の数字を記入してください。
・　（　）内には，編入学の状況について**外数で**記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，（（　））書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・　［　］内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
・「開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率」は，完成年度を越えて報告書を提出する大学（「改善意見等対応状況報告書」を提出する大学）のみ記入してください。「設置計画履行状況等報告書」の場合は「－」を記入してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	平成２４年度		平成２５年度		平成２６年度		平成２７年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	[－] (－)	[－] (－)	[－] (－)	[－] (－)	[－] (－)	[－] (－)	[－] 74	[－]	
２年次			[－] (－)	[－] (－)	[－] (－)	[－] (－)	[－] (－)	[－] (－)	
３年次					[－] (－)	[－] (－)	[－] (－)	[－] (－)	
４年次							[－] (－)	[－] (－)	
計	[－] (－)		[－] (－)		[－] (－)		[－] (－) 74		

（注）・　数字は，平成２７年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数**を記入してください。
・（　）内には，留年者の状況について，内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に対する退学者数の割合(a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数		
平成24年度入学者	人	0 人	平成24年度	人	人		0 %
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
			平成27年度	人	人		
平成25年度入学者	人	0 人	平成25年度	人	人		0 %
			平成26年度	人	人		
			平成27年度	人	人		
平成26年度入学者	人	0 人	平成26年度	人	人		0 %
			平成27年度	人	人		
平成27年度入学者	74 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		0 %
合　計	74 人	0 人					0 %

（注）・ 数字は，平成27年5月1日現在の数字を記入してください。

・ 各年度の入学者数については，該当年度当初に入学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）

・ 各年度の退学者数については，退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は，【当該対象年度の入学者のうち，平成27年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を，【当該対象年度の入学者数】で除した割合（%）を記入してください。その際，小数点以下第2位を四捨五入し，小数点以下第1位までを記入してください

・「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（○人）」というように，その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学　・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

2　授業科目の概要

＜学芸学部　心理学科＞

（1） 授業科目表

（学士課程基幹教育科目）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
樟蔭基幹科目		樟蔭の窓	1·2·3·4前		2							兼 8 兼 ~~7~~	授業内容改訂のため教員を追加（27） オムニバス
		芸術と鑑賞	~~1·2·3·4後~~		2							兼 1	クラス増のため開期変更（27）
		小計（2科目）	―	0	4	0	0	0	0	0	0	兼 7	
スキル系科目	ベーシックスキル	アカデミック・スキルズA	1前	1			~~1~~	~~1~~				兼 9 兼 ~~1~~	クラス増のため担当者追加（27）
		アカデミック・スキルズB	1後	1			~~1~~	~~1~~				兼 9 兼 ~~1~~	クラス増のため担当者追加（27）
	コミュニケーション（外国語）	Communicative English A	1前	1								兼 8 兼 4	クラス増のため担当者追加（27）
		Communicative English B	1後	1								兼 8 兼 4	クラス増のため担当者追加（27）
		Communicative English C	2前	1								兼 4	
		Communicative English D	2後	1								兼 4	
		Comprehensive English A	1前	1								兼 8 兼 4	クラス増のため担当者追加（27）
		Comprehensive English B	1後	1								兼 8 兼 4	クラス増のため担当者追加（27）
		Comprehensive English C	2前	1								兼 4	
		Comprehensive English D	2後	1								兼 4	
		Elective English A	3·4前		1							兼 1	
		Elective English B	3·4後		1							兼 1	
		Elective English C	3·4前		1							兼 1	
		Elective English D	3·4前		1							兼 1	
		海外外国語演習Ａ	1·2·3·4		2								集中
		海外外国語演習Ｂ	1·2·3·4		2								集中
		海外外国語演習Ｃ	1·2·3·4		1								集中
		異文化演習	1·2·3·4		1								集中
		ドイツ語Ⅰ	1·2·3·4前		1							兼 2 兼 2	クラス増のため担当者追加（27）
		ドイツ語Ⅱ	1·2·3·4後		1							兼 ~~1~~ 兼 2	クラス増のため担当者追加（27）
		フランス語Ⅰ	1·2·3·4前		1							兼 ~~1~~ 兼 2	クラス増のため担当者追加（27）
		フランス語Ⅱ	1·2·3·4後		1							兼 ~~1~~	
		中国語Ⅰ	1·2·3·4前		1							兼 2	
		中国語Ⅱ	1·2·3·4後		1							兼 1	
		朝鮮語Ⅰ	1·2·3·4前		1							兼 1	
		朝鮮語Ⅱ	1·2·3·4後		1							兼 1	
	情報リテラシー	情報と人間	1後 ~~1前後~~	2								兼 1 兼 ~~2~~	時間割編成の都合で担当者変更（27）
		電子社会とメディア	1·2·3·4前後		2							兼 2	
		情報処理基礎Ａ	1前	1								兼 4 兼 ~~5~~	時間割編成の都合で担当者変更（27）
		情報処理基礎Ｂ	1後	1								兼 4 兼 ~~5~~	時間割編成の都合で担当者変更（27）
		小計（30科目）	―	14	20	0	0 ~~1~~	0 ~~1~~	0	0	0	兼 45 兼 ~~29~~	
生きる	生活者・消費者として	現代社会と生活者の視点	1·2·3·4前後		2							兼 5 兼 ~~1~~	授業内容改訂のため教員を追加（27）
		日常生活と法	1·2·3·4前後		2							兼 1	
		日本国憲法	1·2·3·4前後		2							兼 1	
		日常生活と科学	1·2·3·4前後		2							兼 1	
		社会的偏見とその影響	1·2·3·4前後		2							兼 1	
		リスク社会に生きる	1·2·3·4前後		2							兼 1	
		グローバル化する社会	1·2·3·4前後		2							兼 2 兼 ~~1~~	授業内容改訂のため教員を追加（27）
		家計・消費と経済	1·2·3·4前後		2							兼 1	

主題別科目	女性のライフステージを考える	女性のライフサイクルと健康	1・2・3・4前後		2							兼 1	
		ライフステージと栄養	1・2・3・4前後		2							兼 1	
		生命の成り立ち	1・2・3・4前後		2							兼 1	
												兼 1	時間割編成の都合で担当者変更（27）
		運動と健康Ａ	1・2・3・4前		1							兼 ~~3~~	
												兼 1	時間割編成の都合で担当者変更（27）
		運動と健康Ｂ	1・2・3・4後		1							兼 ~~3~~	
		くすのき地域社会論	1・2・3・4前										学則改正により科目名変更（27）
		~~地域社会とボランティア~~	~~1・2・3・4前後~~		2							兼 1	
		ジェンダーを考える	1・2・3・4前後		2							兼 1	
		子育てを考える	1・2・3・4前後		2							兼 1	
	心の仕組みを知り他者に配慮できるようになる	心のしくみ	1・2・3・4前後		2		1					兼 1	
		自己の探求	1・2・3・4前後		2			2					オムニバス
		現代倫理入門	1・2・3・4前後		2							兼 1	
		対人関係の心理学	1・2・3・4前後		2		1					兼 1	
		ストレスとつき合う	1・2・3・4前後		2			1					
												兼 2	授業内容改訂のため教員を追加（27）
		ソーシャルスキル	1・2・3・4前後		2							兼 ~~1~~	
	言語力と表現力を身につける											兼 2	時間割編成の都合で担当者変更（27）
		言語とコミュニケーション	1・2・3・4前後		2							兼 ~~4~~	
		日本語表現基礎	1・2・3・4前後		2							兼 2	
		論理トレーニング	1・2・3・4前後		2							兼 1	
		文学と表現	1・2・3・4前後		2							兼 2	
		応用日本語表現	1・2・3・4前後		2							兼 1	
		トータルプレゼンテーション	1・2・3・4前後		2							兼 1	
	歴史と文化を学び“現代”を考える	日本の歴史	1・2・3・4前後		2							兼 1	
		世界の歴史	1・2・3・4前後		2							兼 1	
		信仰と祝祭	1・2・3・4前後		2							兼 1	
		文化人類学	1・2・3・4前後		2							兼 1	
		環境問題と現代	1・2・3・4前後		2							兼 1	
		サブカルチャー論	1・2・3・4前後		2							兼 1	
		国際社会と平和	1・2・3・4休		2							兼 1	集中
		歴史の中の女性	1・2・3・4前後		2							兼 1	
												兼 39	
		小計（36科目）	―	0	70	0	0	0	0	0	0	兼 ~~38~~	
総合的学習経験		総合ゼミナール	4後		1							兼 2	
		小計（1科目）	―	0	1	0	0	0	0	0	0	兼 2	
キャリア系科目		キャリア設計	2前		1							兼 4	
		キャリア開発	2後		1							兼 3	
		キャリア研究	3前		2							兼 1	
		インターンシップＡ	2前		1							兼 5	
		インターンシップＢ	3前		1							兼 5	
		インターンシップＣ	4前		1							兼 5	

（専攻科目）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手		備考
専門科目 学部共通						3					12	授業内容改訂のため教員を追加（27）
	学芸学部の学び	1前	2			~~1~~					兼 4	オムニバス
						3					12	
	小計（1科目）	－	2	0	0	~~1~~	0	0	0	0	兼 4	
学科基礎科目						2						時間割編成の都合で担当者変更（27）
	心理学概論A	1前	2			~~3~~	1				兼 ~~1~~	オムニバス
							1					時間割編成の都合で担当者変更（27）
	心理学概論B	1後	2			1	~~3~~				兼 ~~1~~	オムニバス
	心理学の方法	1前	2			1	~~1~~					~~時間割編成の都合で担当者変更（27）~~
						1						
	心理学の現場	1後	2			~~2~~	1					オムニバス
	心理統計の基礎	1前	2			1						
						1						時間割編成の都合で担当者変更（27）
学科基礎実習	心理実験基礎実習	1後	1			~~2~~	1				兼 1	
	心理検査基礎実習	2前	1			2						
	心理調査基礎実習	2前	1								兼 1	
	心理面接基礎実習	1後	1				2					

学科基幹課目	知覚心理学	2前		2							兼 1	
	感情心理学	2後		2		1						
	人格心理学	2前		2			1					
	学習心理学	2前		2		1						
	教育心理学	2後		2							兼 1	
	認知心理学	2前		2		1						
	発達心理学	2後		2		1						
	社会心理学	2前		2							兼 1	
	臨床心理学	2後		2		1						
	心理療法論	2前		2			1					
	精神医学Ⅰ	2前		2							兼 1	
	健康心理学	2後		2			1					
	ビジネス心理学	2後		2							兼 1	
	心理統計の応用	2前		1		1						
	心理学データ処理演習	2前		1			1					
	心理測定法演習	2後		1							兼 1	
	心理学実験演習	2後		1		2	1					
	心理学文献講読	3前		1							兼 1	
	外国語文献講読	3後		1		1						
	知的生産とクリティカル・シンキング	2前		1							兼 1	
	プレゼンテーションの心理学	2後		1							兼 1	
学科発展科目（共通）	心理科学研究法演習	3前		1		2					兼 1	
	社会の中の心理学	3前		1		1	2					オムニバス
学科発展科目（総合心理）	音楽心理学	3前		2		1						
	犯罪心理学	3前		2							兼 1	
	意識と無意識の心理学	3前		2			1					
	芸術と表現の心理学	3後		2							兼 1	
	ことばと記憶の心理学	3後		2		1						
	消費と広告の心理学	3前		2							兼 1	
	組織と集団の心理学	3後		2							兼 1	
	生涯発達心理学	3前		2		1						
	対人コミュニケーションの心理学	3前		2							兼 1	
	ストレス・マネジメント演習	2前		1			1					
学科発展科目（臨床心理）	発達臨床心理学	3後		2			1					
	発達障害の臨床心理学	3前		2		1						
	家族とコミュニティの臨床心	3後		2							兼 1	
	産業カウンセリング	3前		2							兼 1	
	スクールカウンセリング	3後		2		1						
	病院臨床心理学	3前		2		1						
	臨床心理査定	2後		1		1	2				兼 1	
	描画と表現の臨床心理学	3後		2		1						
	心理療法演習	3前		1		1	2				兼 1	隔年
	投映法演習	3後		1		1	1					
	小計（10科目）	－	0	17	0	2	3	0	0	0	兼 2	
精神保健福祉士科目	保健医療サービス	1後		2							兼 1	
	現代社会と福祉Ⅰ	1前		2			1					
	現代社会と福祉Ⅱ	1後		2			1					
	社会保障Ⅰ	2前		2							兼 1	
	社会保障Ⅱ	2後		2							兼 1	
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2前		2							兼 1	
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2後		2							兼 1	
	精神保健の課題と支援Ⅰ	3前		2							兼 1	
	精神保健の課題と支援Ⅱ	3後		2							兼 1	
	精神保健福祉に関する制度とサービス	1後		2			1					
	精神障害者の生活支援システム	2前		2							兼 1	
	精神医学Ⅱ	2後		2							兼 1	
	人体の構造と機能及び疾病	1前		2							兼 1	
	社会学	1前		2							兼 1	
	低所得者に対する支援と生活保護制度	3後		2							兼 1	
	権利擁護と成年後見制度	3後		2							兼 1	
	福祉行財政と福祉計画	4前		2							兼 1	
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	4前		2							兼 1	
	精神保健福祉相談援助の基礎（基礎）	2前		2							兼 1	
	精神保健福祉相談援助の基礎（専門）	2後		2							兼 1	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	3前		2								
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	3後		2								
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	4前		2								
	精神保健福祉援助演習（基礎）	2後		1								
	精神保健福祉援助演習（専門）Ⅰ	3前		1								
	精神保健福祉援助演習（専門）Ⅱ	4前		1								
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3後		2								
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4前		4								
	精神保健福祉援助実習Ⅰ	3集中		3								集中
	精神保健福祉援助実習Ⅱ	4集中		4								集中
	精神保健福祉士演習	4後		1								

	演習Ⅰ	3前	1			6	4					
	演習Ⅱ	3後	1			6	4					
	演習Ⅲ	4前	1			6	4					
	演習Ⅳ	4後	1			6	4					
	卒業論文	4通	4			6	4					

（注）・　認可申請書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で，前年度報告時（平成２７年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し，「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお，昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
・　兼任，兼担の教員が担当する授業科目については，備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
・　授業科目を追加又は内容を変更する場合で，専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては，「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には，「平成○年○月　提出予定」と記入してください。）
・　「配当年次」について，設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成１９年度認可以前）についても，設置認可時の状況を黒字で記入してください。また，前年度報告時より修正があれば，赤字で見え消し修正をしてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

（２）授業科目数

学士課程基幹教育科目

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
13科目	62科目	科目	75科目	13科目 [　　]	62科目 [　　]	科目 [　　]	75科目 [　　]	

心理学科専攻科目

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
15科目	74科目	0科目	89科目	15科目 [　　]	74科目 [　　]	科目 [　　]	89科目 [　　]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに，［　］内に，届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）
・　資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

（3） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

（注）・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（4） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

（注）・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（5） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（6） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位までを記入してください。

3　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	49,536.91㎡ ~~49,246.91㎡~~	0.00㎡	0.00㎡	49,536.91㎡ ~~49,246.91㎡~~	
	運動場用地	18,096.30㎡	0.00㎡	0.00㎡	18,096.30㎡	
	小計	67,633.21㎡ ~~67,343.21㎡~~	0.00㎡	0.00㎡	67,633.21㎡ ~~67,343.21㎡~~	用途変更に伴う変更(27)
	その他	71,607.30㎡ ~~71,897.30㎡~~	0.00㎡	0.00㎡	71,607.30㎡ ~~71,897.30㎡~~	
	合計	139,240.51㎡	0.00㎡	0.00㎡	139,240.51㎡	
(2) 校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
		44,351.87㎡ ~~43,518.69㎡~~ (44,351.87㎡) ~~(43,518.69㎡)~~	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	44,351.87㎡ ~~43,518.69㎡~~ (44,351.87㎡) ~~(43,518.69㎡)~~	校舎建設、用途変更に伴う増加(27)

(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備考
	40室	35室 ~~36室~~	63室 ~~43室~~	6室 (補助職員 0人)	0室 (補助職員 0人)	大学全体

(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	備考
	学芸学部　心理学科	11室	

(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書〔うち外国書〕冊	学術雑誌〔うち外国書〕種	電子ジャーナル〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	備考
	学芸学部心理学科	11,363〔1,545〕 ~~17,748〔3,237〕~~ (10,943〔1,525〕) ~~(17,127〔3,201〕)~~	69〔29〕 (69〔29〕)	500〔500〕 (500〔500〕)	620 ~~634~~ (608) ~~(619)~~	94 ~~71~~ (94) ~~(71)~~	0 (0)	
	計	11,363〔1,545〕 ~~17,748〔3,237〕~~ (10,943〔1,525〕) ~~(17,127〔3,201〕)~~	69〔29〕 (69〔29〕)	500〔500〕 (500〔500〕)	620 ~~634~~ (608) ~~(619)~~	94 ~~71~~ (94) ~~(71)~~	0 (0)	

(6) 図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	備考
	4,077㎡	291 ~~286~~	320,000	

(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要	備考
	3,511㎡	テニスコート5面	

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要

経費の見積り 区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
教員1人当り研究費等	300千円	300千円	図書購入費	2,300千円	2,300千円	2,300千円
共同研究費等	5,500千円	5,500千円	設備購入費	0千円	1,000千円	1,000千円

学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
	1,430千円	1,150千円	1,150千円	1,150千円		

学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入等

（注）・　設置時の計画を，申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(5)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成２７年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（27）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

４　既設大学等の状況

大学の名称	大阪樟蔭女子大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
学芸学部								大阪府東大阪市	
国文学科	4	80	—	350	学士（国文学）	0.66	昭和24	菱屋西4丁目2番	入学定員90名を平成27年度より変更(27)
国際英語学科	4	40	—	250	学士（国際英語学）	0.49	平成22	26号	入学定員70名を平成27年度より変更(27)
心理学科	4	80		80	学士（心理学）	0.92	平成27		平成27年度設置(27)
健康栄養学科	4	—	—	—	学士（健康栄養学）	—	昭和24		平成27年度より募集停止(27)
被服学科	4	120	—	480	学士（被服学）	0.98	昭和24		
被服学専攻	4	60	—	240		0.84			
化粧学専攻　化粧文化コース	4	30	—	120		1.25			
化粧学専攻　美容コース	4	30	—	120		1.00			
ｲﾝﾃﾘｱﾃﾞｻﾞｲﾝ学科	4	—	—	—	学士（ｲﾝﾃﾘｱﾃﾞｻﾞｲﾝ）	—	平成16		平成25年度より募集停止(25)
ﾗｲﾌﾌﾟﾗﾝﾆﾝｸﾞ学科	4	40	—	180	学士（ﾗｲﾌﾌﾟﾗﾝﾆﾝｸﾞ）	0.66	平成19		平成25年度より入学定員変更(25)
心理学部									
臨床心理学科	4	—	—	—	学士（心理学）	—	平成21		平成27年度より募集停止(27)
心理学科（発達教育心理学科）	4	—	—	—	学士（心理学）	—	平成21		平成25年度より学科名称変更(25) 平成27年度より募集停止(27)
ﾋﾞｼﾞﾈｽ心理学科	4	—	—	—	学士（心理学）	—	平成21		平成25年度より募集停止(25)
児童学部									
児童学科	4	150	—	600	学士（児童学）	1.02	平成21		
健康栄養学部									
健康栄養学科	4	160	—	160	学士（健康栄養学）	1.01	平成27		
管理栄養士専攻	4	120	—	120		1.00			平成27年度設置(27)
食物栄養専攻	4	40	—	40		1.05			平成27年度設置(27)

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（ＡＣ対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成２７年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。

・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。

・ＡＣ対象学部等についても必ず記入してください。

・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第２位まで（小数点以下第３位を切り捨て）を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成○○年より学生募集停止」と記入してください。

5　教員組織の状況

＜学芸学部　心理学科＞

（1）担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授	カワカミ マサヒロ 川上 正浩 (51)	平成27年4月	心理学概論A※	専任	教授	カワカミ マサヒロ 川上 正浩 (51)	平成27年4月	心理学概論A※	時間割編成の都合により担当なし
				心理学の方法※					心理学の方法	
				心理学の現場※					心理学の現場	時間割編成の都合により担当なし
				心理統計の基礎					心理統計の基礎	
									心のしくみ	担当者退職のため担当担当(27)
				認知心理学					認知心理学	H28年度開講
				心理統計の応用					心理統計の応用	H28年度開講
				社会の中の心理学※					社会の中の心理学※	H29年度開講
				ことばと記憶の心理学					ことばと記憶の心理学	H29年度開講
				演習Ⅰ					演習Ⅰ	H29年度開講
				演習Ⅱ					演習Ⅱ	H29年度開講
				演習Ⅲ					演習Ⅲ	H30年度開講
				演習Ⅳ					演習Ⅳ	H30年度開講
専任	教授	タカハシ ユウコ 高橋 裕子 (54)	平成27年4月	心理学概論B※	専任	教授	タカハシ ユウコ 高橋 裕子 (54)	平成27年4月	心理学概論B	
									学芸学部の学び※	時間割編成の都合により担当追加(27)
				心理検査基礎実習					心理検査基礎実習	H28年度開講
				病院臨床心理学					病院臨床心理学	H29年度開講
				臨床心理査定					臨床心理査定	H28年度開講
				心理療法演習					心理療法演習	H29年度開講
				投映法演習					投映法演習	H29年度開講
				演習Ⅰ					演習Ⅰ	H29年度開講
				演習Ⅱ					演習Ⅱ	H29年度開講
				演習Ⅲ					演習Ⅲ	H30年度開講
				演習Ⅳ					演習Ⅳ	H30年度開講
専任	教授	タカハシ ヨリコ 高橋 依子 (68)	平成27年4月	臨床心理学	専任	教授	タカハシ ヨリコ 高橋 依子 (68)	平成27年4月	臨床心理学	H28年度開講
				演習Ⅰ					演習Ⅰ	H29年度開講
				演習Ⅱ					演習Ⅱ	H29年度開講
				演習Ⅲ					演習Ⅲ	H30年度開講
				演習Ⅳ					演習Ⅳ	H30年度開講
専任	教授	ツジ ヒロミ 辻 弘美 (49)	平成27年4月	心理学概論A※	専任	教授	ツジ ヒロミ 辻 弘美 (49)	平成27年4月	心理学概論A※	
				心理実験基礎実習					心理実験基礎実習	
									学芸学部の学び※	時間割編成の都合により担当追加(27)
									対人関係の心理学	担当者退職のため科目担当(27)
				発達心理学					発達心理学	H28年度開講
				心理学実験演習					心理学実験演習	H28年度開講
				外国語文献講読					外国語文献講読	H29年度開講
				生涯発達心理学					生涯発達心理学	H29年度開講
				心理科学研究法演習					心理科学研究法演習	H29年度開講
				演習Ⅰ					演習Ⅰ	H29年度開講
				演習Ⅱ					演習Ⅱ	H29年度開講
				演習Ⅲ					演習Ⅲ	H30年度開講
				演習Ⅳ					演習Ⅳ	H30年度開講

専任	教授	橋本（ハシモト） 秀美（ヒデミ） (61)	平成27年4月	心理検査基礎実習 心理面接基礎実習 発達障害の臨床心理学 スクールカウンセリング 描画と表現の臨床心理学 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ	専任	教授	橋本（ハシモト） 秀美（ヒデミ） (61)	平成27年4月	心理検査基礎実習 心理面接基礎実習 発達障害の臨床心理学 スクールカウンセリング 描画と表現の臨床心理学 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ	H28年度開講 時間割編成の都合により担当なし(27) H29年度開講 H29年度開講 H29年度開講 H29年度開講 H29年度開講 H30年度開講 H30年度開講
専任	教授	山崎（ヤマサキ） 晃男（テルオ） (53)	平成27年4月	アカデミック・スキルズA アカデミック・スキルズB 学芸学部の学び※ 心理学概論A※ 心理実験基礎実習 心理学の現場※ 学習心理学 感情心理学 心理学実験演習 音楽心理学 心理科学研究法演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ	専任	教授	山崎（ヤマサキ） 晃男（テルオ） (53)	平成27年4月	アカデミック・スキルズA アカデミック・スキルズB 学芸学部の学び※ 心理学概論A※ 心理実験基礎実習 心理学の現場 学習心理学 感情心理学 心理学実験演習 音楽心理学 心理科学研究法演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27) H28年度開講 H28年度開講 H28年度開講 H29年度開講 H29年度開講 H29年度開講 H29年度開講 H30年度開講 H30年度開講
専任	准教授	奥田（オクダ） 亮（アキラ） (44)	平成27年4月	自己の探求※ 心理学概論B※ 心理学の方法※ 人格心理学 社会の中の心理学※ 投映法演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ	専任	准教授	奥田（オクダ） 亮（アキラ） (44)	平成27年4月	自己の探求※ 心理学概論B※ 心理学の方法※ 心理面接基礎実習 人格心理学 社会の中の心理学※ 投映法演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ	 時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当追加(27) H28年度開講 H29年度開講 H29年度開講 H29年度開講 H29年度開講 H30年度開講 H30年度開講
専任	准教授	坂田（サカタ） 浩之（ヒロユキ） (44)	平成27年4月	自己の探求※ 心理学概論B※ 心理学の現場※ 心理面接基礎実習 臨床心理査定 心理療法演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ	専任	准教授	坂田（サカタ） 浩之（ヒロユキ） (44)	平成27年4月	自己の探求※ 心理学概論B※ 心理学の現場※ 心理面接基礎実習 臨床心理査定 心理療法演習 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ	 時間割編成の都合により担当なし(27) H28年度開講 H29年度開講 H29年度開講 H29年度開講 H30年度開講 H30年度開講

専任	准教授	佐久田（サクタ） 祐子（ユウコ） (44)	平成27年4月	アカデミック・スキルズA	専任	准教授	佐久田（サクタ） 祐子（ユウコ） （佐藤（サトウ） 祐子（ユウコ）） (44)	平成27年4月	アカデミック・スキルズA	時間割編成の都合により担当なし(27)
				アカデミック・スキルズB					アカデミック・スキルズB	時間割編成の都合により担当なし(27)
				ストレスとつき合う					ストレスとつき合う	戸籍名記載ミス(27)
				心理学概論A※					心理学概論A※	
				心理実験基礎実習					心理実験基礎実習	
				健康心理学					健康心理学	H28年度開講
				心理学実験演習					心理学実験演習	H28年度開講
				心理学データ処理演習					心理学データ処理演習	H28年度開講
				ｽﾄﾚｽ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習					ｽﾄﾚｽ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習	H28年度開講
				社会の中の心理学※					社会の中の心理学※	H29年度開講
				演習Ⅰ					演習Ⅰ	H29年度開講
				演習Ⅱ					演習Ⅱ	H29年度開講
				演習Ⅲ					演習Ⅲ	H30年度開講
				演習Ⅳ					演習Ⅳ	H30年度開講
専任	准教授	根本（ネモト） 眞弓（マユミ） (56)	平成27年4月	心理学概論B※	専任	准教授	根本（ネモト） 眞弓（マユミ） (56)	平成27年4月	心理学概論B※	
				心理療法論					心理療法論	H28年度開講
				意識と無意識の心理学					意識と無意識の心理学	H29年度開講
				発達臨床心理学					発達臨床心理学	H29年度開講
				臨床心理査定					臨床心理査定	H28年度開講
				心理療法演習					心理療法演習	H29年度開講
				演習Ⅰ					演習Ⅰ	H29年度開講
				演習Ⅱ					演習Ⅱ	H29年度開講
				演習Ⅲ					演習Ⅲ	H30年度開講
				演習Ⅳ					演習Ⅳ	H30年度開講
専任	准教授	西（ニシ） 友子（トモコ） (52)	平成27年4月	現代社会と福祉Ⅰ	専任	准教授	西（ニシ） 友子（トモコ） (52)	平成27年4月	現代社会と福祉Ⅰ	
				現代社会と福祉Ⅱ					現代社会と福祉Ⅱ	
				精神保健福祉に関する制度とサービス					精神保健福祉に関する制度とサービス	
				精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ					精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	H29年度開講
				精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ					精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	H29年度開講
				精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ					精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	H30年度開講
				精神保健福祉援助演習（基礎）					精神保健福祉援助演習（基礎）	H28年度開講
				精神保健福祉援助演習（専門）Ⅰ					精神保健福祉援助演習（専門）Ⅰ	H29年度開講
				精神保健福祉援助演習（専門）Ⅱ					精神保健福祉援助演習（専門）Ⅱ	H30年度開講
				精神保健福祉援助実習指導Ⅰ					精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	H29年度開講
				精神保健福祉援助実習指導Ⅱ					精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	H30年度開講
				精神保健福祉援助実習Ⅰ					精神保健福祉援助実習Ⅰ	H29年度開講
				精神保健福祉援助実習Ⅱ					精神保健福祉援助実習Ⅱ	H30年度開講
				精神保健福祉士演習					精神保健福祉士演習	H30年度開講
兼担	教授	有田（アリタ） 節子（セツコ） (53)	平成27年4月	言語とコミュニケーション					言語とコミュニケーション	自己都合により退職(27)
兼担	教授	大江（オオエ） 米次郎（ヨネジロウ） (68)	平成27年4月	教育心理学	兼担	教授	大江（オオエ） 米次郎（ヨネジロウ） (68)	平成27年4月	教育心理学	H28年度開講
				心理学文献講読					心理学文献講読	H29年度開講
				対人ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの心理学					対人ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの心理学	H29年度開講
兼担	教授	川瀬（カワセ） 豊子（トヨコ） (64)	平成27年4月	樟蔭の窓※	兼担	教授	川瀬（カワセ） 豊子（トヨコ） (64)	平成27年4月	樟蔭の窓※	
				世界の歴史					世界の歴史	
				歴史の中の女性					歴史の中の女性	
				総合ゼミナール					総合ゼミナール	H30年度開講

兼担	教授	コウムラ ヒロコ 甲村　弘子 (60)	平成27年4月	人体の構造と機能及び疾病					人体の構造と機能及び疾病	自己都合により退職(27)
					兼任	講師	ハマノ ゴウ 濱野　剛 (35)	平成27年4月	人体の構造と機能及び疾病	担当者退職のため担当(27)
兼担	教授	コバヤシ マサシ 小林　政司 (54)	平成27年4月	インターンシップA インターンシップB インターンシップC 学芸学部の学び※	兼担	教授	コバヤシ マサシ 小林　政司 (54)	平成27年4月	インターンシップA インターンシップB インターンシップC 学芸学部の学び※	H28年度開講 H29年度開講 H30年度開講 時間割編成の都合により担当なし(27)
兼担	教授	コモリ ミチヒコ 小森　道彦 (52)	平成27年4月	言語とコミュニケーション	兼担	教授	コモリ ミチヒコ 小森　道彦 (52)	平成27年4月	言語とコミュニケーション 学芸学部の学び※	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼担	教授	タカハシ カズユキ 高橋　和幸 (64)	平成27年4月	文学と表現	兼担	教授	タカハシ カズユキ 高橋　和幸 (64)	平成27年4月	文学と表現	
兼担	教授	タケムラ カズオ 竹村　一夫 (52)	平成27年4月	学芸学部の学び※					学芸学部の学び※	時間割編成の都合により担当なし(27)
兼担	教授	タハラ ヒロシ 田原　広史 (54)	平成27年4月	学芸学部の学び※					学芸学部の学び※	時間割編成の都合により担当なし(27)
兼担	教授	タナカ キヨト 田中　清人 (62)	平成27年4月	情報処理基礎A 情報処理基礎B 情報と人間 プレゼンテーションの心理学	兼担	教授	タナカ キヨト 田中　清人 (62)	平成27年4月	情報処理基礎A 情報処理基礎B 情報と人間 電子社会とメディア グローバル化する社会 プレゼンテーションの心理学	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当追加(27) 時間割編成の都合により担当追加(27) H28年度開講
兼担	教授	ツカグチ マサコ 塚口　眞佐子 (63)	平成27年4月	ソーシャルスキル	兼担	教授	ツカグチ マサコ 塚口　眞佐子 (63)	平成27年4月	ソーシャルスキル アカデミック・スキルズA アカデミック・スキルズB	 担当者辞任のため担当(27) 担当者辞任のため担当(27)
兼担	教授	ツカモト ユウゾウ 塚本　裕三 (72)	平成27年4月	応用日本語表現					応用日本語表現	自己都合により退職(27)
					兼担	講師	ハセ 長谷　あゆす (コバヤシ あゆす) (39)	平成27年4月	応用日本語表現	担当者退職のため担当(27) 戸籍名記載ミス(27)
兼担	教授	ツジ トシカズ 辻　壽一 (61)	平成27年4月	樟蔭の窓※	兼担	教授	ツジ トシカズ 辻　壽一 (61)	平成27年4月	樟蔭の窓※	
					兼担	教授	ヒガシノ トシオ 東野　敏夫 (65)	平成27年4月	学芸学部の学び※	時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼担	教授	アンドウ キミヒト 安藤　公仁 (64)	平成27年4月	学芸学部の学び※	時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼担	講師	マドノ ユカリ 真殿　由加里 (32)	平成27年4月	学芸学部の学び※	時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼担	教授	マツオカ マナブ 松岡　学 (44)	平成27年4月	アカデミック・スキルズA アカデミック・スキルズB	担当者辞任のため担当(27) 担当者辞任のため担当(27)
					兼担	講師	トヨシマ クミコ 豊島　久美子 (38)	平成27年4月	アカデミック・スキルズA アカデミック・スキルズB	担当者辞任のため担当(27) 担当者辞任のため担当(27)
					兼任	講師	カナザワ ユウスケ 金澤　雄介 (34)	平成27年4月	アカデミック・スキルズA アカデミック・スキルズB	担当者辞任のため担当(27) 担当者辞任のため担当(27)
					兼任	講師	トミタ アイカ 富田　愛佳 (カナザワ アイカ) (金澤　愛佳) (35)	平成27年4月	アカデミック・スキルズA アカデミック・スキルズB	担当者辞任のため担当(27) 担当者辞任のため担当(27)
					兼任	講師	ヤマト 大和　シゲミ (オカダ シゲミ) (岡田　シゲミ) (47)	平成27年4月	アカデミック・スキルズA アカデミック・スキルズB	担当者辞任のため担当(27) 担当者辞任のため担当(27)

兼担	教授	土井 聖陽（ドイ キヨハル） (63)	平成27年4月	心のしくみ					心のしくみ	自己都合により退職(27)
					兼任	講師	石山 裕菜（イシヤマ ユウナ） (30)	平成27年4月	心のしくみ	担当者辞任のため担当(27)
									心理実験基礎実習	時間割編成の都合により科目担当(27)
				対人関係の心理学					対人関係の心理学	自己都合により退職(27)
					兼任	講師	畑中 美穂（ハタナカ ミホ） (37)	平成27年4月	対人関係の心理学	担当者辞任のため担当(27)
				心理学概論A※					心理学概論A※	自己都合により退職(27)
				心理調査基礎実習					心理調査基礎実習	H28年度開講
				社会心理学					社会心理学	H28年度開講
				ビジネス心理学					ビジネス心理学	H28年度開講
				心理測定法演習					心理測定法演習	H28年度開講
兼担	教授	徳永 正直（トクナガ マサナオ） (63)	平成27年4月	樟蔭の窓※	兼担	教授	徳永 正直（トクナガ マサナオ） (63)	平成27年4月	樟蔭の窓※	
				芸術と鑑賞					芸術と鑑賞	
				現代倫理入門					現代倫理入門	
				総合ゼミナール					総合ゼミナール	H30年度開講
兼担	教授	中 周子（ナカ シュウコ） (59)	平成27年4月	文学と表現	兼担	教授	中 周子（ナカ シュウコ） (59)	平成27年4月	文学と表現	
兼担	教授	仲谷 兼人（ナカタニ カネト） (63)	平成27年4月	知覚心理学	兼担	教授	仲谷 兼人（ナカタニ カネト） (63)	平成27年4月	知覚心理学	H28年度開講
				知的生産とクリティカル・シンキング					知的生産とクリティカル・シンキング	H28年度開講
				心理科学研究法演習					心理科学研究法演習	H29年度開講
				芸術と表現の心理学					芸術と表現の心理学	H29年度開講
兼担	教授	萩原 雅也（ハギワラ マサヤ） (57)	平成27年4月	地域社会とボランティア	兼担	教授	萩原 雅也（ハギワラ マサヤ） (57)	平成27年4月	くすのき地域社会論	科目名変更 (27)
				インターンシップA					インターンシップA	H28年度開講
				インターンシップB					インターンシップB	H29年度開講
				インターンシップC					インターンシップC	H30年度開講
兼担	教授	藤澤 良行（フジサワ ヨシユキ） (59)	平成27年4月	学芸学部の学び※	兼担	教授	藤澤 良行（フジサワ ヨシユキ） (59)	平成27年4月	学芸学部の学び※	
									アカデミック・スキルズB	担当者辞任のため担当(27)
									アカデミック・スキルズB	担当者辞任のため担当(27)
兼担	教授	森田 園子（モリタ ソノコ） (65)	平成27年4月	インターンシップA						定年により退職(27)
				インターンシップB					インターンシップA	H28年度開講
				インターンシップC					インターンシップB	H29年度開講
									インターンシップC	H30年度開講
兼担	教授	門 正博（モン マサヒロ） (60)	平成27年4月	樟蔭の窓※	兼担	教授	門 正博（モン マサヒロ） (60)	平成27年4月	樟蔭の窓※	
				日常生活と科学					日常生活と科学	
				環境問題と現代					環境問題と現代	
兼担	教授	Robert Maran（ロバート マラン） (61)	平成27年4月	Elective English C	兼担	教授	Robert Maran（ロバート マラン） (61)	平成27年4月	Elective English C	H29年度開講
				Elective English D					Elective English D	H29年度開講
									Comprehensive English A	時間割編成の都合により担当者変更(27)
									Comprehensive English B	時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼担	准教授	呉 知恩（オ チウン） (50)	平成27年4月	信仰と祝祭	兼担	准教授	呉 知恩（オ チウン） (50)	平成27年4月	信仰と祝祭	
				文化人類学					文化人類学	時間割編成の都合により担当なし(27)
									学芸学部の学び※	時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼担	講師	濵田 信吾（ハマダ シンゴ） (38)	平成27年4月	文化人類学	時間割編成の都合により担当者変更(27)
									アカデミック・スキルズB	担当者辞任のため担当(27)
									学芸学部の学び※	時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼担	准教授	越智 砂織（オチ サオリ） (43)	平成27年4月	日常生活と法	兼担	准教授	越智 砂織（オチ サオリ） (43)	平成27年4月	日常生活と法	
兼担	准教授	飼原 壽夫（カイハラ トシオ） (59)	平成27年4月	電子社会とメディア	兼担	准教授	飼原 壽夫（カイハラ トシオ） (59)	平成27年4月	電子社会とメディア	
				情報と人間					情報と人間	時間割編成の都合により担当なし(27)

兼担	准教授	川野（カワノ） 佐江子（サエコ） (49)	平成27年4月	サブカルチャー論	兼担	准教授	川野（カワノ） 佐江子（サエコ） (49)	平成27年4月	サブカルチャー論 学芸学部の学び※	 時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼担	准教授	佐橋（サハシ） 由美（ユミ） (53)	平成27年4月	運動と健康A 運動と健康B	兼担	准教授	佐橋（サハシ） 由美（ユミ） (53)	平成27年4月	運動と健康A 運動と健康B	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼任	講師	田中（タナカ） 励子（レイコ） (52)	平成27年4月	運動と健康A 運動と健康B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼担	准教授	白川（シラカワ） 哲郎（テツロウ） (53)	平成27年4月	樟蔭の窓※ 日本の歴史	兼担	准教授	白川（シラカワ） 哲郎（テツロウ） (53)	平成27年4月	樟蔭の窓※ 日本の歴史	
兼担	准教授	杉浦（スギウラ） 隆（タカシ） (49)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B Comprehensive English C Comprehensive English D Elective English A Elective English B 言語とコミュニケーション	兼担	准教授	杉浦（スギウラ） 隆（タカシ） (49)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B Comprehensive English C Comprehensive English D Elective English A Elective English B 言語とコミュニケーション	 H28年度開講 H28年度開講 H29年度開講 H29年度開講
兼担	准教授	瀬々倉（セセクラ） 玉奈（タマナ） (49)	平成27年4月	アカデミック・スキルズA アカデミック・スキルズB 子育てを考える 心理学概論B※ 家族とコミュニティの心理学 臨床心理査定 心理療法演習					アカデミック・スキルズA アカデミック・スキルズB 子育てを考える 心理学概論B※ 家族とコミュニティの心理学 臨床心理査定 心理療法演習	自己都合により退職(27) 自己都合により退職(27) 自己都合により退職(27) 自己都合により退職(27) H29年度開講 H28年度開講 H29年度開講
兼担	准教授	檀原（ダンバラ） みすず (61)	平成27年4月	日本語表現基礎	兼担	准教授	檀原（ダンバラ） みすず (61)	平成27年4月	日本語表現基礎	時間割編成の都合により担当なし(27)
兼担	講師	小野寺（オノデラ） 香（カオリ） (29)	平成27年4月	子育てを考える	兼担	講師	小野寺（オノデラ） 香（カオリ） (29)	平成27年4月	子育てを考える	
兼担	講師	神田（カンダ） 恵未（エミ） (39)	平成27年4月	家計・消費と経済	兼担	講師	神田（カンダ） 恵未（エミ） （塔林（タリン） 図雅（トヤ）） (39)	平成27年4月	家計・消費と経済 学芸学部の学び※	戸籍名記載ミス(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼担	講師	兒島（コジマ） 尚子（ナオコ） (56)	平成27年4月	インターンシップA インターンシップB インターンシップC ソーシャルスキル	兼担	講師	兒島（コジマ） 尚子（ナオコ） (56)	平成27年4月	インターンシップA インターンシップB インターンシップC アカデミック・スキルズA ソーシャルスキル	H28年度開講 H29年度開講 H30年度開講 担当者辞任のため担当(27)
兼担	講師	高松（タカマツ） 直紀（ナオキ） (38)	平成27年4月	キャリア設計 キャリア開発 インターンシップA インターンシップB インターンシップC	兼担	講師	高松（タカマツ） 直紀（ナオキ） (38)	平成27年4月	キャリア設計 キャリア開発 インターンシップA インターンシップB インターンシップC	H28年度開講 H29年度開講 H28年度開講 H29年度開講 H30年度開講
兼担	講師	長谷（ハセ） あゆす (39)	平成27年4月	日本語表現基礎	兼担	講師	長谷（ハセ） あゆす （小林（コバヤシ） あゆす） (39)	平成27年4月	学芸学部の学び※ 日本語表現基礎	戸籍名記載ミス(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼担	教授	森西（モリニシ） 真弓（マユミ） (59)	平成27年4月	日本語表現基礎	時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼担	准教授	奈良崎（ナラサキ） 英穂（ヒデホ） (52)	平成27年4月	アカデミック・スキルズA アカデミック・スキルズB 学芸学部の学び※ 日本語表現基礎	担当者辞任のため担当(27) 担当者辞任のため担当(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼担	教授	末廣（スエヒロ） 祥二（ショウジ） (68)	平成27年4月	学芸学部の学び※	時間割編成の都合により担当者変更(27)

兼担	講師	南 明美 (60)	平成27年4月	ライフステージと栄養					ライフステージと栄養	自己都合により退職(27)
					兼担	講師	濱垣 経子 (58)	平成27年4月	ライフステージと栄養	担当者辞任のため担当(27)
兼任	講師	生田 享介 (46)	平成27年4月	生命の成り立ち	兼任	講師	生田 享介 (46)	平成27年4月	生命の成り立ち	
兼任	講師	池松 華奈子 (50)	平成27年4月	キャリア設計	兼任	講師	池松 華奈子 (51)	平成27年4月	キャリア設計	H28年度開講 年齢記載ミス(27)
兼任	講師	石川 義之 (73)	平成27年4月	社会学	兼任	講師	石川 義之 (73)	平成27年4月	社会学	
兼任	講師	岩井 憲一 (48)	平成27年4月	情報と人間	兼任	講師	岩井 憲一 (48)	平成27年4月	情報と人間	時間割編成の都合により担当なし(27)
兼任	講師	岩井 省一 (51)	平成27年4月	現代社会と生活者の視点					現代社会と生活者の視点	時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼担	教授	村井 尚子 (51)	平成27年4月	現代社会と生活者の視点※	時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼任	講師	木村 明恵 (62)	平成27年4月	現代社会と生活者の視点※	時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼任	講師	鈴木 光子 (56)	平成27年4月	現代社会と生活者の視点※	時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼任	講師	田村 富美 (52)	平成27年4月	現代社会と生活者の視点※	時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼任	講師	山口 知香 (48)	平成27年4月	現代社会と生活者の視点※	時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼任	講師	上田 妙美 (44)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B					Comprehensive English A Comprehensive English B	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼任	講師	西 悦子 (58)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼任	講師	大内 元 (44)	平成27年4月	Comprehensive English C Comprehensive English D	兼任	講師	大内 元 (44)	平成27年4月	Comprehensive English C Comprehensive English D	H28年度開講 H28年度開講
兼任	講師	大久保 千恵 (54)	平成27年4月	産業カウンセリング	兼任	講師	大久保 千恵 (54)	平成27年4月	産業カウンセリング	H29年度開講
兼任	講師	大坪 勇 (55)	平成27年4月	社会保障Ⅰ 社会保障Ⅱ 低所得者に対する支援と生活保護制度 福祉行財政と福祉計画	兼任	講師	大坪 勇 (55)	平成27年4月	社会保障Ⅰ 社会保障Ⅱ 低所得者に対する支援と生活保護制度 福祉行財政と福祉計画	H28年度開講 H28年度開講 H29年度開講 H30年度開講
兼任	講師	甲斐 浩一 (51)	平成27年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	兼任	講師	甲斐 浩一 (51)	平成27年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	
兼任	講師	片岡 晴美 (46)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B					Comprehensive English A Comprehensive English B	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼任	講師	西口 範子 (54)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼任	講師	河江 裕子 (55)	平成27年4月	Comprehensive English C Comprehensive English D	兼任	講師	河江 裕子 (55)	平成27年4月	Comprehensive English C Comprehensive English D	H28年度開講 H28年度開講
兼任	講師	川田 拓也 (35)	平成27年4月	言語とコミュニケーション	兼任	講師	川田 拓也 (35)	平成27年4月	言語とコミュニケーション	氏名フリガナ記載ミス(27)
兼任	講師	河原 和英 (66)	平成27年4月	情報処理基礎A 情報処理基礎B					情報処理基礎A 情報処理基礎B	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼任	講師	内野 しのぶ (49)	平成27年4月	情報処理基礎A 情報処理基礎B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼任	講師	川本 明美 (59)	平成27年4月	キャリア設計	兼任	講師	川本 明美 (59)	平成27年4月	キャリア設計	H28年度開講

兼任	講師	クラハシ ミノリ 倉橋 農 (38)	平成27年4月	論理トレーニング トータルプレゼンテーション					論理トレーニング トータルプレゼンテーション	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼任	講師	ヤマダ マサヒロ 山田 真寛 (32)	平成27年4月	論理トレーニング トータルプレゼンテーション	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼任	講師	コドノ オリエ 神殿 織江 (55)	平成27年4月	キャリア開発 キャリア研究	兼任	講師	コドノ オリエ 神殿 織江 (55)	平成27年4月	キャリア開発 キャリア研究	H29年度開講 H30年度開講
兼任	講師	コニシ チサコ 小西 智咲子 (52)	平成27年4月	運動と健康A 運動と健康B					運動と健康A 運動と健康B	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
兼任	講師	コバヤシ キヨミ 小林 清美 (65)	平成27年4月	キャリア設計	兼任	講師	コバヤシ キヨミ 小林 清美 (65)	平成27年4月	キャリア設計	H28年度開講
兼任	講師	サイトウ ナオコ 齊藤 直子 (41)	平成27年4月	社会的偏見とその影響					社会的偏見とその影響	時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼任	講師	キム クアンミン 金 光敏 (43)	平成27年4月	社会的偏見とその影響	時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼任	講師	サササキ ヒデヒロ 佐々木 英洋 (44)	平成27年4月	情報処理基礎A 情報処理基礎B					情報処理基礎A 情報処理基礎B	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼任	講師	スイタ コ 吹田 のり子 (50)	平成27年4月	情報処理基礎A 情報処理基礎B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼任	講師	サササキ ヨウコ 佐々木 洋子 (35)	平成27年4月	リスク社会に生きる	兼任	講師	サササキ ヨウコ 佐々木 洋子 (35)	平成27年4月	リスク社会に生きる	
兼任	講師	シンジョウ タクシ 眞城 拓志 (43)	平成27年4月	精神医学Ⅰ 精神医学Ⅱ 精神保健の課題と支援Ⅰ 精神保健の課題と支援Ⅱ	兼任	講師	シンジョウ タクシ 眞城 拓志 (43)	平成27年4月	精神医学Ⅰ 精神医学Ⅱ 精神保健の課題と支援Ⅰ 精神保健の課題と支援Ⅱ	H28年度開講 H28年度開講 H29年度開講 H29年度開講
兼任	講師	スミトモ モトミ 住友 元美 (45)	平成27年4月	樟蔭の窓※	兼任	講師	スミトモ モトミ 住友 元美 (45)	平成27年4月	樟蔭の窓※	
兼任	講師	タケウチ フクエ 竹内 富久恵 (42)	平成27年4月	ジェンダーを考える	兼任	講師	タケウチ フクエ 竹内 富久恵 (42)	平成27年4月	ジェンダーを考える	
兼任	講師	タケタニ ヨシユキ 武谷 嘉之 (44)	平成27年4月	情報処理基礎A 情報処理基礎B					情報処理基礎A 情報処理基礎B	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼任	講師	シマダ ヨシコ 島田 義子 (46)	平成27年4月	情報処理基礎A 情報処理基礎B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼任	講師	タニ ミドリ 谷 緑 (45)	平成27年4月	保健医療サービス	兼任	講師	タニ ミドリ 谷 緑 (46)	平成27年4月	保健医療サービス	年齢記載ミス(27)
兼任	講師	タマダ マリコ 玉田 麻里子 (42)	平成27年4月	Comprehensive English C Comprehensive English D	兼任	講師	タマダ マリコ 玉田 麻里子 (42)	平成27年4月	Comprehensive English C Comprehensive English D	H28年度開講 H28年度開講
兼任	講師	チカムネ ケンジ 近棟 健二 (45)	平成27年4月	地域福祉の理論と方法Ⅰ 地域福祉の理論と方法Ⅱ	兼任	講師	チカムネ ケンジ 近棟 健二 (45)	平成27年4月	地域福祉の理論と方法Ⅰ 地域福祉の理論と方法Ⅱ	H28年度開講 H28年度開講
兼任	講師	ツボウチ シンジ 坪内 伸司 (57)	平成27年4月	女性のライフサイクルと健康	兼任	講師	ツボウチ シンジ 坪内 伸司 (57)	平成27年4月	女性のライフサイクルと健康	
兼任	講師	ナカオ シュウイチ 中尾 秀一 (49)	平成27年4月	国際社会と平和	兼任	講師	ナカオ シュウイチ 中尾 秀一 (49)	平成27年4月	国際社会と平和	
兼任	講師	ナカガワ トモヒロ 中川 知宏 (37)	平成27年4月	犯罪心理学	兼任	講師	ナカガワ トモヒロ 中川 知宏 (37)	平成27年4月	犯罪心理学	H29年度開講
兼任	講師	ナガノ ミツロウ 永野 光朗 (56)	平成27年4月	消費と広告の心理学	兼任	講師	ナガノ ミツロウ 永野 光朗 (56)	平成27年4月	消費と広告の心理学	H29年度開講
兼任	講師	ノナカ リョウ 野中 亮 (46)	平成27年4月	信仰と祝祭					信仰と祝祭	時間割編成の都合により担当なし(27)

兼任	講師	白 秀石（ハク シュウセキ） (58)	平成27年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ					中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼任	講師	山内 貴（ヤマウチ タカシ） (41)		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼任	講師	長谷川 章子（ハセガワ ショウコ） (55)	平成27年4月	精神障害者の生活支援システム 障害者に対する支援と障害者自立支援制度 精神保健福祉相談援助の基盤（基礎） 精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	兼任	講師	長谷川 章子（ハセガワ ショウコ） (55)	平成27年4月	精神障害者の生活支援システム 障害者に対する支援と障害者自立支援制度 精神保健福祉相談援助の基盤（基礎） 精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	H28年度開講 H30年度開講 H28年度開講 H28年度開講
兼任	講師	花木 泰子（ハナキ タイコ） (60)	平成27年4月	情報処理基礎A 情報処理基礎B					情報処理基礎A 情報処理基礎B	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼任	講師	中山 まゆみ（ナカヤマ） (50)	平成27年4月	情報処理基礎A 情報処理基礎B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼任	講師	馬 紀環（ウマ キカン） (64)	平成27年4月	中国語Ⅰ	兼任	講師	馬 紀環（マ キカン） (64)	平成27年4月	中国語Ⅰ	氏名フリガナ記載ミス(27)
兼任	講師	松田 いりあ（マツダ） (42)	平成27年4月	グローバル化する社会	兼任	講師	松田 いりあ（マツダ） (42)	平成27年4月	グローバル化する社会	
兼任	講師	三木原 浩（ミキハラ ヒロシ） (67)	平成27年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	兼任	講師	三木原 浩（ミキハラ ヒロシ） (67)	平成27年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	
					兼任	講師	中所 聖一（チュウジョ セイイチ） (55)	平成27年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	時間割編成の都合により担当者追加(27) 時間割編成の都合により担当者追加(27)
兼任	講師	村上 陽一郎（ムラカミ ヨウイチロウ） (39)	平成27年4月	運動と健康A					運動と健康A 運動と健康B	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
兼任	講師	松本 友一郎（マツモト トモイチロウ） (37)	平成27年4月	組織と集団の心理学	兼任	講師	松本 友一郎（マツモト トモイチロウ） (37)	平成27年4月	組織と集団の心理学	H29年度開講
兼任	講師	宮田 裕子（ミヤタ ユウコ） (54)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B					Comprehensive English A Comprehensive English B	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼任	講師	本間 祐子（ホンマ ユウコ） (37)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼任	講師	池上 典子（イケガミ ノリコ） (53)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼任	講師	寺岡 もと子（テラオカ コ） (49)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼任	講師	横山 直子（ヨコヤマ ナオコ） (47)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼任	講師	角田 みゆき（カクタ） (52)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼任	講師	山城 貴茂（ヤマシロ タカシゲ） (43)	平成27年4月	ドイツ語Ⅰ	兼任	講師	山城 貴茂（ヤマシロ タカシゲ） (43)	平成27年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	 時間割編成の都合により担当者追加(27)
兼任	講師	横田 智鶴（ヨコタ チヅル） (43)	平成27年4月	樟蔭の窓※	兼任	講師	横田 智鶴（ヨコタ チヅル） (43)	平成27年4月	樟蔭の窓※	
					兼任	講師	藤本いく代（フジモト ヨ） (64)		樟蔭の窓※	
兼任	講師	渡邉 みのぶ（ワタナベ） (50)	平成27年4月	日本国憲法 権利擁護と成年後見制度	兼任	講師	渡邉 みのぶ（ワタナベ） (50)	平成27年4月	日本国憲法 権利擁護と成年後見制度	 H29年度開講
兼任	講師	劉 榮純（リュウ ヨンスン） (47)	平成27年4月	朝鮮語Ⅰ 朝鮮語Ⅱ	兼任	講師	劉 榮純（ユー ヨンスン） (47)	平成27年4月	朝鮮語Ⅰ 朝鮮語Ⅱ	氏名フリガナ記載ミス(27)
兼任	講師	Arthur Laurritsen（アーサー ローリッツェン） (46)	平成27年4月	Communicative English A Communicative English B					Communicative English A Communicative English B	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼任	講師	Brent Byrne（ブレント バーン） (42)	平成27年4月	Communicative English A Communicative English B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)

兼任	講師	エリック Eric シンシリピニ Cinciripini (45)	平成27年4月	Communicative English A Communicative English B Communicative English C Communicative English D					Communicative English A Communicative English B	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼任	講師	リチャード ハーパー Richerd Harper (38)	平成27年4月	Communicative English A Communicative English B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
									Communicative English C Communicative English D	H28年度開講 H28年度開講
兼任	講師	オーウエン クロウ Owen Crowe (35)	平成27年4月	Communicative English A Communicative English B	兼任	講師	オーウエン クロウ Owen Crowe (35)	平成27年4月	Communicative English A Communicative English B	
兼任	講師	レベッカ キング Rebecca King (41)	平成27年4月	Communicative English A Communicative English B					Communicative English A Communicative English B	時間割編成の都合により担当なし(27) 時間割編成の都合により担当なし(27)
					兼任	講師	ブレント コッツワース Brent Cotsworth (42)	平成27年4月	Communicative English A Communicative English B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼担	准教授	ダン ブライアン Dunne Brian (51)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼任	講師	アラン フィードラー Alan Fiedler (44)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
					兼任	講師	ウィリアム アイビス William Ives (42)	平成27年4月	Comprehensive English A Comprehensive English B	時間割編成の都合により担当者変更(27) 時間割編成の都合により担当者変更(27)
兼任	講師	ジョン カール John Carle (44)	平成27年4月	Communicative English C Communicative English D	兼任	講師	ジョン カール John Carle (44)		Communicative English C Communicative English D	H28年度開講 H28年度開講
兼任	講師	デイヴィド チェン David Chen (48)	平成27年4月	Communicative English C Communicative English D	兼任	講師	デイヴィド チェン David Chen (48)		Communicative English C Communicative English D	H28年度開講 H28年度開講
兼任	講師	デービッド リバース Rivers David (32)	平成27年4月	Communicative English C Communicative English D	兼任	講師	リバース デービッド Rivers David (32)		Communicative English C Communicative English D	氏名フリガナ記載ミス(27) H28年度開講 H28年度開講

（注）・　申請書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
　なお，当該設置に係る学部，学科等に所属しない教員であって，全学共通，学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は，〈○○学部　△△学科〉の箇所を「共通」とし，表を分けて作成してください。
・　後任が決まっていない場合には，「後任未定」と記入してください。
・　辞任者は「備考」に退職年月，氏名，理由を記入してください。
・　年齢は，**「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢**を，**「変更状況」には平成２７年５月１日現在の満年齢**を記入してください。
・　教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」，「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は，変更後の状況を記入するとともに，その理由，後任者が決まっていない場合は，「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し，及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は，当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し，大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」，変更書を提出予定の場合は「○年○月変更書提出予定」と記入してください。
　なお，設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は，「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由，変更年度（　）書き等のみを記入してください。

（２）専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成		年齢構成（前年度の状況）	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数
6 (6)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	6 [0]	5 [0]	0 [0]	0 [0]	11 [0]	65 歳	1 名	歳	名

（注）・「設置時の計画」には，設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに，（　）内に開設時の状況を記入し，「変更状況」には，平成２７年５月１日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに，［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「年齢構成」には，当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません），および，平成２７年５月１日現在，定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
・なお，職位等によって定年年齢が異なる場合には，職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し，「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
・「年齢構成（前年度の状況）」については，報告書提出の前年度の状況を記載してください。今年度初めて報告書を提出する場合は記入不要ですので，「－」を記入してください。

（3） 専任教員辞任等の理由

番　号	職　位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

（注）・ 専任教員の辞任等の理由について，可能な限り具体的に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合，赤字にて記入するとともに，「辞任（就任辞退を含む）等の理由」に辞任理由等および（）書きで報告年度を記入してください。

（4） 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

（注）・ 上記（3）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6　留意事項等に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項　等		履　行　状　況	未履行事項についての実施計画
設　置　時 （〇〇年〇〇月）	該当なし	留意事項		
設置計画履行状況調　査　時 （△△年△△月）		〇〇意見		
設置計画履行状況調　査　時 （□□年□□月）		〇〇意見		
設置計画履行状況調　査　時 （●●年●●月）		〇〇意見		

（注）・　「設置時」には，当該大学等の設置時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（　　）書きで付記してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，付された意見に対する履行状況等について，具体的に記入するとともに，その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。

・　定員管理に係る留意事項への履行状況は，指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。

・　該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

7　その他全般的事項

＜学芸学部　心理学科＞

（1） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど

（注）・　1～6の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・　設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

（2） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ活動含む）

① 実施体制

a　委員会の設置状況

本学では学長の下に平成19年よりFDを推進する部署として教育開発機構を設立した。
その下部の部会として平成21年度までは教育実践部会・ジェネリックスキル教育部会・情操教育部会・マナー教育部会を設置し、平成22年度から平成24年度までは、学士課程基幹教育開発部会・組織的FD/SD検討部会を設置し、平成21年度以前の実績を継承発展させてきた。平成24年度以降、学長室の直轄組織としてFD・SD活動推進委員会を設置し、平成24年度以前の実績を継承発展させ、活動している。

b　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

委員会は学長に指名された本学専任教員で構成されている。また、委員会は原則として月1回となっているが、委員長が必要と認めたときは、臨時委員会が開催される。

c　委員会の審議事項等

委員会は、本学の教育理念を実現することを目的として、学部及び大学院の教育・研究内容及び教育方法の改善、そして個人の能力開発及び組織間の連携を推進し、組織的な職能開発に取り組むこととされ、本目的を達成するため、次に掲げる事項を審議するとともに、組織的な取り組みを推進するための具体的方策を学長に提案する。

（1）教育研究活動改善のための立案
（2）FD・SD研修プログラムの開発・実施
（3）FD・SD活動に関する情報の収集と提供
（4）その他学長の諮問する事項

② 実施状況

a　実施内容

・　学生への「授業改善のためのアンケート」Ｗｅｂ化に伴う対応とアンケート結果の分析、フィードバック
・　教職員による相互の授業見学及び参加者によるFDサロン開催
・　新任教員のための研修会
・　FD・SD活動のための各種研修の実施
・　SDサロンの開催
・　FD活動の一貫として、専任教員FDポイント制度を実施

b　実施方法

・　学生に対して「授業改善のためのアンケート」をＷｅｂで実施
・　「授業見学・公開」を学期を通して実施
・　新任者を対象とした学内研修を実施（3月下旬頃）
・　FD･SD研修会を実施
・　メーリングリスト等を活用した学内外のFD･SD活動及び検収の広報と情報提供
・　専任教員FDポイント制度を実施し、単年度に基準となるポイント数以上を取得した専任教員を学長が顕彰

c　開催状況（教員の参加状況含む）

・　学生による「授業改善のためのアンケート」は年2回実施
・　「授業見学・公開」を実施（授業全期間を通して実施、ただし推奨ウィークとして2週間を設定）
（平成26年度授業見学実績は48件）
・　FD･SD研修会は年数回実施
実施例：①「シラバス、伝わってます？」参加者29名　（専任教員の28.4%が参加）
②　「アクティブ・ラーニングを本学の授業にどう活かすか」参加者34名
（専任教員の33.3%が参加）
・　FD･SDサロンの開催
開催例：①「春期授業見学･公開サロン」出席者19名　（専任教員の18.6%が参加）
②「秋期FDサロン」出席者10名　（専任教員の9.8%が参加）
③　「秋期授業･公開サロン」出席者14名　（専任教員の13.7%が参加）
・　専任教員は単年度に７ポイント以上、新任専任教員は単年度に９ポイント以上を取得することを目安に、授業見学・FD研修会等に参加
（平成26年度7ポイント以上獲得した専任教員は29名（専任教員の28.4%が獲得）
・　FD・SD活動推進委員会がから実施した取り組みについては、FD・SD活動メーリングリストでの報告や大学のホームページに公開し、周知に努めている

d　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・　授業見学・公開後の意見交換やFD･SD研修会でのワークショップの結果を踏まえた授業改善の取り組みを報告
・　授業改善のためのアンケート結果を総括し、個票を返却するとともにＷｅｂ上で公開

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a　実施の有無及び実施時期

・　実施有
・　春期及び秋期の各学期末（年2回）

b　教員や学生への公開状況，方法等

・　個票をWeb上で公開し、紙媒体でも大学事務局等で公開している

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

・・・・別紙のとおり

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成２６年９月１日　公表

b 公表方法

・本学ホームページに掲載

③ 認証評価を受ける計画

・平成２１年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受け「認定」を受けた。
・平成２７年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受ける予定である。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお，「② 自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（4） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無　（ 有 ・ 無 ）

b 公表予定時期　（平成２７年７月３１日）

大阪樟蔭女子大学ＦＤ・ＳＤ活動推進委員会規程

（設置）

第１条　大阪樟蔭女子大学（以下「本学」という。）は、本学の教育理念の実現に向け、ファカルティ・ディベロップメント（以下「ＦＤ」という。）及びスタッフ・ディベロップメント（以下「ＳＤ」という。）を積極的に推進するために、大阪樟蔭女子大学ＦＤ・ＳＤ活動推進委員会（以下「委員会」という。）を置く。

（目的）

第２条　委員会は、本学の教育理念を実現することを目的として、学部及び大学院の教育・研究内容及び教育方法の改善、そして個人の能力開発及び組織間の連携を推進し、組織的な職能開発に取り組む。

（役割）

第３条　委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項を審議するとともに、組織的な取り組みを推進するための具体的方策を学長に提案する。

（１）教育研究活動改善のための立案

（２）FD・SD 研修プログラムの開発・実施

（３）FD・SD 活動に関する情報の収集と提供

（４）その他学長の諮問する事項

２　学長は、委員会の提案を受け、部館長会、大学協議会に諮り、速やかに学内体制を整備する。

（構成）

第４条　委員会は、次の者でもって構成され、学長が委嘱する。

（１）委員長

（２）委員　４名以内

（３）専任教員協力員（教務部長）　１名

（４）事務局職員　２名

２　委員長は、学長室の協議に基づき、本学専任教員中より、学長が指名する。

３　委員長は、審議課題に係る企画、立案を主導すると共に、委員会の運営を掌るものとする。

４　委員及び協力員は、学長、委員長の協議に基づき、本学専任教員中より、学長が指名する。

５　事務局職員は、学長、事務局長の協議に基づき、本学専任職員中より、学長が指名する。

６　委員の任期は２年とし、再任を妨げない。

（会議）

第５条　委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

２　委員長は、必要と認めた場合、委員以外の者を出席させることができる。

３　委員会は、原則として月１回開催する。なお、委員長が必要と認めたときは、臨時に委員会を招集することができる。

（改廃）

第６条　この規程の改廃は、学長が大学協議会の議を経て行うものとする。

附　則

１　この規程は，平成 24 年 5 月 17 日から施行する。

別紙

（3） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

◇ 総括評価・所見

設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画どおり、学芸学学部心理学科を開設し、充実した教育研究活動を行い、その水準を一層向上させるため、学科内、関係部局、各委員会等において検討を行っている。

また、設置計画における設置の趣旨・目的に関する自己点検・評価の実質的な実施に向けて、準備を進めている。

◇ 設置計画の達成状況

○ 教育課程の養成の考え方及び特色

教育課程の養成の考え方及び特色に基づき、設置計画に沿って、授業科目を開講した。

○ 教員組織の編成の考え方及び特色

教員組織の編成の考え方及び特色に基づき、教員組織を編成している。

○ 教育方法、履修指導方法及び卒業要件

オリエンテーションや履修ガイダンスの実施計画の策定及び講義要項の作成を行うとともに、実質的な教育指導体制について検討を行った。

○ 施設、設備等の整備計画

施設、設備等の整備計画に基づき、施設、設備等の拡充を行った。

○ 入学者選抜の概要

入学者選抜の概要に基づき、入学者選抜を行い、設置計画どおり、入学生の受け入れを行った。

○ 自己点検・評価

自己点検・評価委員会にて、全学的な自己点検・評価作業を行い、平成26年度に報告書を作成した。

○ 情報の提供

教育研究上の理念や目的、教育課程、授業科目、入学者選抜、教育研究環境、学生支援等について、大学案内やホームページ等にて情報の提供を行った。

○ 教員の資質の維持向上の方策

教員の資質の維持向上にむけて、ＦＤ・ＳＤ活動推進委員会を設置し、具体的な検討を行った。